

川越市の姉妹友好都市

提携
50
周年



棚倉町
[福島県]

昭和47年1月18日友好都市調印
人口約1万3,000人

提携
39
周年



オッフエンバッハ市
[ドイツ連邦共和国]

昭和58年8月24日姉妹都市調印
人口約14万2,000人

提携
40
周年



小浜市
[福井県]

昭和57年11月30日姉妹都市調印
人口約2万8,000人

提携
36
周年



セーレム市
[アメリカ合衆国]

昭和61年8月1日姉妹都市調印
人口約18万人

提携
20
周年



中札内村
[北海道]

平成14年11月30日友好都市調印
人口約3,900人

提携
20
周年



オータン市
[フランス共和国]

平成14年10月18日姉妹都市調印
人口約1万4,000人

市制施行100周年 川越市姉妹友好都市 記念式典 & シンポジウム

日時 令和4年10月14日(金) 午後3時～午後5時40分(午後2時15分 開場)

会場 川越プリンスホテル(3階 ダイヤモンドルーム)



主催：川越市・川越市姉妹都市交流委員会 後援：川越市教育委員会

あいさつ



川越市長
(川越市姉妹都市交流委員会 名誉会長)
川合 善明

本市における姉妹友好都市との交流は、お互いの歴史、文化、経済などのつながりを背景に、住民同士の相互理解を基礎としながら、さまざまな分野で着実な成果を積み重ねてまいりました。

国内外6都市それぞれの個性や特徴を生かした都市間交流は、いまや教育、青少年、スポーツなど幅広い分野における交流へと広がっております。

市制施行100周年という記念すべきこの節目に、このたびの記念式典及びシンポジウムを通じて、これまでの都市間交流の成果を振り返るとともに、交流の意義を皆様と一緒に考える機会を得られたことを、大変喜ばしく感じております。

本式典とシンポジウムがこれからの更なる都市間交流に対する理解を深める一助となれば幸いです。



川越商工会議所会頭
(川越市姉妹都市交流委員会 顧問)
立原 雅夫

市制施行100周年の記念すべき節目に姉妹友好都市記念式典及びシンポジウムが開催されますこと、心からお慶び申し上げます。

川越市姉妹友好都市は、約50年の歴史を持ち国内、海外にそれぞれ3都市あります。主に国内は歴史的経緯から、海外は国際化時代を反映して産業・大学・芸術等より結ばれ、その後はそれぞれの交流に発展し微笑ましく感じます。市民交流も活発に行われ多くの友人を得る事ができました。

特に市内全中学校の派遣交流からは国際的に活躍する方も増えて嬉しく思います。今後はDX(デジタルトランスフォーメーション)等新技術の進展により幅広く活性化する事でしょう。本日の記念式典とシンポジウムがその1ページになる事をご祈念致します。



川越市姉妹都市交流委員会 代表
清水 俊男

川越市の姉妹都市交流は市制施行50年を機にスタートし、そこから半世紀の月日が経ちました。お陰様でこの間、国内外の6姉妹友好都市と共に、行政レベルはもとより、我々市民の草の根レベルでの交流を数多く積み重ねてまいりました。

毎度盛況裡にできましたことは多方面の多くの皆様方のご理解とご協力、ご支援の賜物であると感謝しております。本市の姉妹友好都市への中学生交流団派遣事業は、昭和62年の開始以来30年以上が経過し、750名を超える過去派遣生の皆さんは、現在多方面で大活躍されております。

今後共、次世代を担う若者の皆さんにも積極的に当事者として参加して頂き、実り多い交流活動が更に50年、100年と末永く続けられるよう尽力してまいりたいと考えております。引き続き、ご指導ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願い致します。

式次第

第1部

[午後2時15分開場] 午後3時 開会／午後4時20分 閉会

記念式典

- 開会宣言
- 来賓者紹介
- 主催者挨拶
- 海外姉妹都市からのメッセージ
- 来賓祝辞
- 共同宣言への署名

— 休憩 — (10分間)

第2部

午後4時30分 開会／午後5時40分 閉会

シンポジウム

- シンポジウムテーマ「都市間交流と若者の未来」
- 海外姉妹都市への中学生派遣プログラムに参加され、現在、グローバルに活躍されている方々をパネリストにお迎えし、特別ゲストとともに今後の都市間交流のあり方などについて考えます。

第2部 パネリスト

殿村さおりさん

初雁中学校出身。平成19年度オッフエンバッハ市派遣プログラムに参加。現在、外務省職員として在タンザニア日本国大使館で活躍。

石井 咲さん

川越第一中学校出身。平成20年度オータン市派遣プログラムに参加。現在、大学非常勤講師、日仏伊通訳・翻訳者として活躍。

安田 耕大さん

寺尾中学校出身。平成23年度セーレム市派遣プログラムに参加。米国・カリフォルニア大学パークレー校を卒業後、現在、安田耕商事(株)代表として活躍。

第2部 特別ゲスト

リアド・^{ジェイラン}慈英蘭さん



リアド・慈英蘭さんは、エンジニアとして世界各地を飛び回るお父様の影響から、エジプトやアメリカ、マレーシア、ネパール、バングラデシュなど、さまざまな国・地域で生活されたご経験があり、現在は、NHKラジオ第1で放送中の番組「ちきゅうラジオ」のキャスターとしてもご活躍です。また、ご実家が市内にあるなど、川越の街とも大変ゆかりがあります。

